



6mmBB弾専用

6mmBB専用

GAS-TYPE M712

6mmBB BLOWBACK

LD-2システム搭載

【スペシャルバレル標準装備】

取り扱い説明書

☆この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
楽しく遊んでいただくため、必ず最後までお読み下さい。



警告

BB弾やガスが入っていないつもりでも完全に安全とは限りません。本製品を扱う際には細心の注意をはらって下さい。

- 当製品は、18才以上を対象としております。
- 誤った使用方法や不注意な発射は“失明やケガ”の危険性があります。
- 誤った使用方法や改造等による故障、事故等については、当社では一切の責任を負いません。
- このモデルは、6mmBB弾（0.2g）専用に調整されています。6mmBB弾使用モデルは、当社指定の6mmBB弾以外のBB弾を使用すると法律により罰せられる事が有ります。
- 弊社製品は、新銃刀法の測定温度下（20℃～35℃）で正常作動する様に設定して有ります。設定以外の条件下では、正常に作動しないばかりか、非常に危険ですので、お止め下さい。
- 当社指定の6mmBB弾以外のBB弾を使用したために発生したと思われる故障、不具合、事故等につきましては当社では一切の責任を負いません。

★ブローバックモデルの場合は、高速で作動する部分があります。

パーツが勢いよく前進後退しますので、顔や指などを絶対に近づけないで下さい。

★いかなる時も銃口は絶対にのぞかない。

BB弾が目にあたりますと、失明やケガの危険性があります。BB弾やガスの有無に関わらず、銃口は絶対にのぞかないで下さい。

★銃口の向きに注意。

思わぬ怪我、破損の危険性がありますので、銃口はいかなるときも人や動物、壊れ易いものに向けしないで下さい。また、はねかえってくるBB弾にもご注意下さい。

★引き金は不用意に引かない。

不用意に引き金を引きますと、思わぬ先へBB弾が飛び、大変危険です。標的に向かって撃つ直前まで引き金には指を触れないで下さい。

★必ず目の保護をする。

BB弾が目にあたりますと、失明の危険性があります。射撃時にはエアガン用のゴーグルを着けて下さい。

★銃の分解、改造はしない。

誤った使用方法や分解、改造、社外パーツの使用等による故障、事故等については当社では一切の責任を負いません。

★高温になる所に放置しない。

ガスが入っている銃や、ガスボンベを40℃以上の高温になる所に放置しますと爆発の危険性があります。特に暖房設備の近く、車の中、日の当たる場所などに放置しないで下さい。

★お子様の手の届かない所に保管する。

対象年齢未満のお子様の手が触れますと、思わぬケガや事故（BB弾の飲み込み等）の危険性があります。お子様の手の届かない所に保管して下さい。

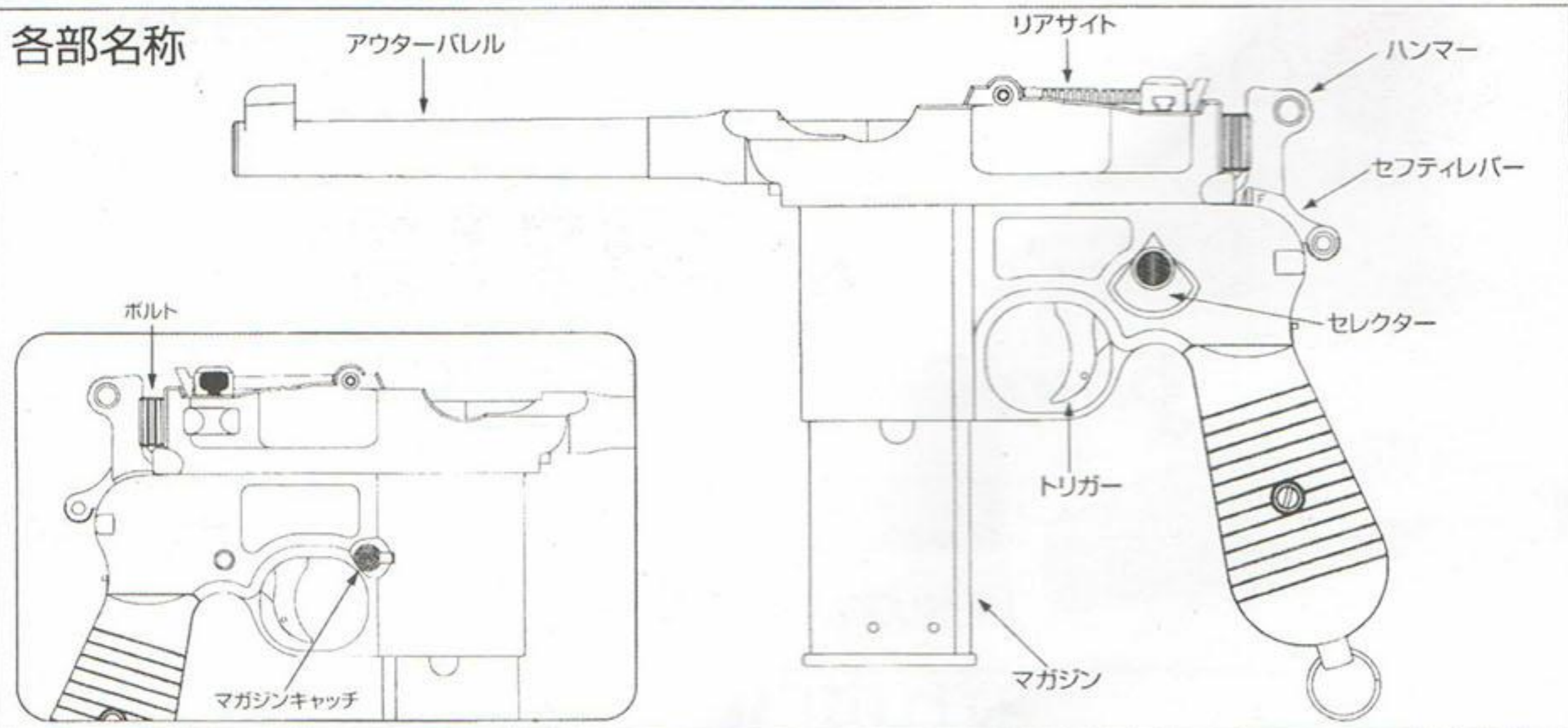
★銃を持ち出す時は必ずバックに入れる。

銃の玩具は他の人から思わぬ誤解を受ける場合があります。持ち出す時は前述の安全状態にして箱やバッグに入れて下さい。

銃のパワーを上げる改造を行うと、法律により罰せられる事があります。

対象年齢18才以上

各部名称



⚠️ ご注意

- マガジンは金属製で大変重くなっています。落としたりすると、ケガや物を破損する恐れがありますので、十分御注意下さい。

⚠️ ご注意

- ガスポンペを振り中のガスの量が軽く感じられる場合は、十分に注入出来ませんのでガスポンペを交換して下さい。
- 本体が冷たい状態、もしくは暖まり過ぎている状態では、ガスの注入やBB弾の発射に支障をきたします。常温に戻してから御使用下さい。
- 他社製エアガン専用ガスポンペでは、ノズル先端形状により当社製品に注入出来ない場合があります。マルシン製ガスポンペを御使用下さい。
- 本体にガスが満タンに入っている時、ガスを注入してすぐの時には、発射時に銃口から白い生ガスが出る場合があります。この状態では発射パワーが低くなったり、不安定になりますので、発射ガスが透明になるまで数回、BB弾を入れずにガスだけで空撃ちを行って下さい。

⚠️ ご注意

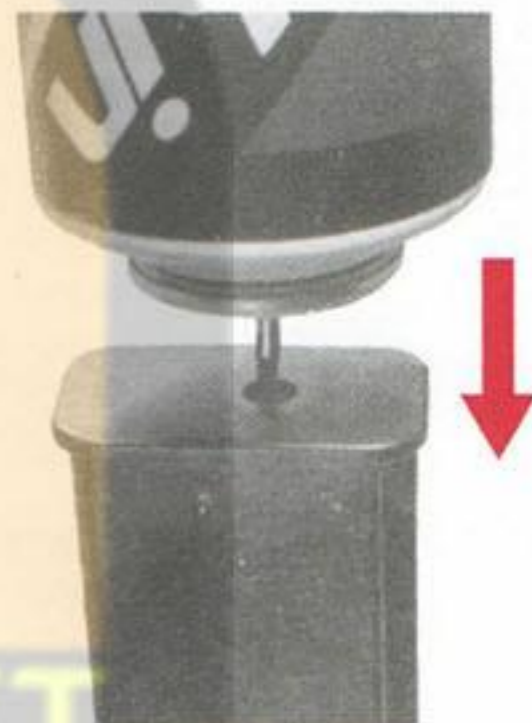
- 必ずマガジンを逆さにして、注入バルブを上向きにして行って下さい。
- ガス入のマガジンのバルブを押し込んで一気にガスを抜く方法は行わないで下さい。バルブリングが外れてしまい、ガスが入らなくなってしまいます。

■ ガスの注入

1. マガジンキャッチを押しながらマガジンを本体から抜き出します。



2. マガジンを逆さに保持し、底面矢印側の注入バルブにエアガン専用ガスポンペのノズルを押し当ててガスを注入します。



- * 注入バルブとノズルの間からガスが漏れてきましたら、それ以上ガスは入りません。
- * マガジン内のガスが完全に空の状態から注入しますと、通常10~15秒程度で満タンとなります。この状態で約30発(2マガジン程度)の発射とブローバックを行えます。

⚠️ 警告

- 必ずエアガン専用のガスを御使用下さい。それ以外の使用は大変危険なので決して行わないで下さい。
- ガスが入っている銃を40℃以上の高温になる場所に放置しますと爆発の危険があります。とくに暖房設備の近く、車の中、日の当たる場所などには、放置しないで下さい。

■ ガスの抜き方

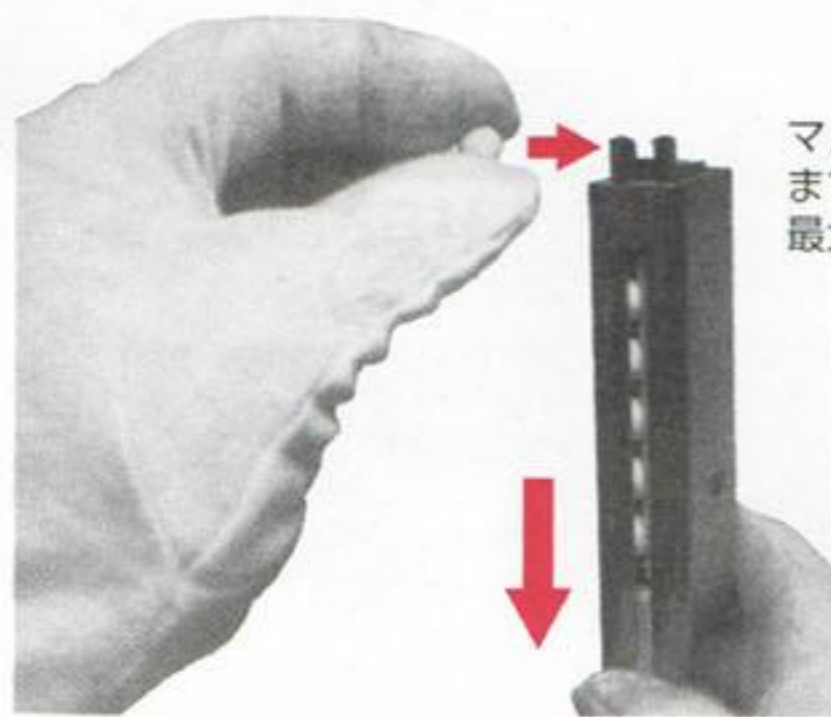
(銃を撃たない時は、安全の為ガスを抜いて下さい。)

BB弾が入っていない事を確認して、マガジン底面の注入バルブの中心を爪楊枝のような細い物で押し、徐々にガスを抜きます。出てくるガスは大変冷たいので十分御注意下さい。

⚠️ ご注意

- 最大で13発まで入りますが、それ以上詰めると作動不良や、故障の原因となりますのでおやめ下さい。
- BB弾を装填中にマガジンフォロワーを放すと、BB弾が勢い良く飛び出しますので、マガジンフォロワーはゆっくり戻して下さい。
- 一度使用したBB弾や割れていたり変形しているBB弾、また粗悪なBB弾は使用しないで下さい。作動不良や故障の原因になります。

■ BBの装填



6mmBB弾を必ず御使用下さい。

マガジンフォロワーを下げ、BB弾を入れます。最大で13発まで入ります。

⚠️ 警告

- このモデルは、6mmBB弾 (0.2g) で調整されています。6mmBB弾使用モデルは、当社指定の6mmBB弾以外のBB弾を使用すると法律により罰せられる事があります。

■ M712の構造と作動

これらの作動は、注入されたガス
の状態や気温等の影響を受け
必ずしも毎回完全には作動し
ない場合も有ります。
これは故障ではありませんので、
以降の「ご注意」「警告」等を
参考にして銃を慎重に取り扱
して下さい。

- 弊社製ガスブローバックM712は、ガスを注入してトリガーを引く事により自動的にBB弾の再装填を行う「ブローバック」の作動方式を再現しています。
- 又セレクターを操作し、トリガーを引いた時のみ一回ブローバックする [セミ・オート]、トリガーを引いている間ブローバックする [フル・オート]、2種類の作動が出来ます。

- リリーススタッドを押しながらセレクターを動かします。リリーススタッドで「カチッ」とロックされるまで操作して下さい。

[セミ・オート]



[フル・オート]



押して回す

⚠️ ご注意

- マガジンは金属製で大変重くなっています。落としたりすると、ケガや物を破損する恐れが有りますので、十分御注意下さい。
- maxi8(マキシエイト) タイプとノーマル及びカービンのマガジンは異なります。付属のタイプ以外のマガジンを使用すると、作動が安定しない場合がありますが、故障ではありません。ご注意下さい。

■ マガジンのセット



1. ガスとBB弾が入ったマガジンを銃本体に押し込みます。(「カチッ」と音がするまで。)

2. マガジンの底を引っ張っても抜けてこない事を確認して下さい。



⚠️ ご注意

- ボルトをゆっくり戻すと、装弾不良の原因となります。
- ボルトの操作を繰り返すと、BB弾がチャンバーに何発も送り込まれ、弾詰りや作動不良の原因となります。
- ボルトを引かずハンマーだけ起こしてもブローバックはしませんので、発射する時はボルトを引いてハンマーを起こして下さい。

■ 発射準備



- ボルトを後方へいっぱい引き、手をバツと放します。
- ボルトが下がることでハンマーが起きて手を離すことで、前進してBB弾をチャンバーに送り込みます、この動作により発射出来る状態になります。

⚠️ 警告

- この操作後は、発射可能な状態になっております。細心の注意を払って下さい。

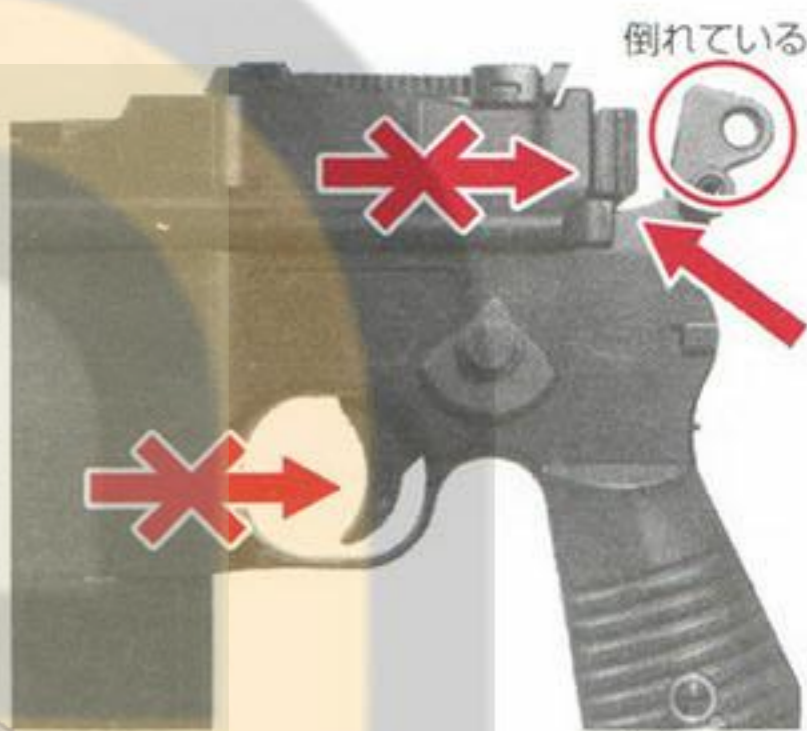
⚠️ ご注意

- 射撃時以外は、必ずセフティをかける様心がけて下さい。
- セフティをかけていても、トリガーを無理に引いたり、銃口を覗いたり、人や動物、壊れ易い物に銃口を向けないで下さい。
- ハンマーが倒れた状態でセフティをかけると、ボルトが操作出来なくなりますが、無理に操作するとボルトによりセフティが解除され、ボルトが後退してハンマーを起こすこととなりますので、お止め下さい。

■ セフティレバーの操作方法

- ハンマーが起きている状態でセフティを矢印方向に回すと、セフティが掛かった(安全装置がかかった)状態になりトリガーが引けなくなります。

- ハンマーが倒れた状態でセフティを掛けると、ボルトが操作出来なくなります。



射撃時は、必ずエアガン用ゴーグルを着用して下さい。

ガスの特性に関してのご注意!

- 連射を繰り返しますと、ガスが冷却されて発射パワーの低下やバラつき、ブローバックスピードの低下が発生します。マガジンが冷たい場合は、常温に戻してから使用して下さい。
- 周りの温度が低い時には、発射パワーがかなり低くなったり、発射出来なくなる場合があります。
- 銃を逆さにして撃ったり、下に向けて撃ったりすると、白い生ガスが噴出してBB弾が正常に発射されません。
- これらの作動は、注入されたガスの状態や、気温等の影響を受け必ずしも毎回完全には作動しない場合があります。これは故障ではありませんので、取扱説明書の、「ご注意」「警告」等を参考にして銃を慎重に取り扱って下さい。

■ 発射

[セミ・オート]



- 危険防止の為に、撃つ直前までトリガーに指はかけないで下さい。

- トリガーを引くと、BB弾が発射されボルトが勢い良く後退、前進するブローバック作動を一回だけ繰り返します。
- マガジン内のBB弾が無くなると、BB弾が出ない空のブローバックをトリガーを引く度に一回だけ繰り返します。



- このモデルの構造上トリガーを、ゆっくり引くと連発作動する場合がありますが故障ではありません。その場合は、トリガーを少し早めに引くことで解消されます。

⚠️ ご注意

- ボルトの作動を抑止すると正確に作動しません。ブローバック時、手で触れたり服に引っ掛けたりしないで下さい。
- セミオートで射撃するときは、トリガーを「カチッ」という音がするまで戻して下さい。トリガーを戻さないと次弾を発射できません。



⚠️ 警告

- ボルトが勢い良く後退しますので、顔や指等を絶対に近づけないで下さい。

[フル・オート]

- トリガーを引きますと、BB弾が発射されボルトが勢い良く後退、前進するブローバック作動をトリガーを引いている間連続して繰り返します。
- マガジン内のBB弾が無くなると、BB弾は出ない空のブローバックをトリガーが引かれている間連続して繰り返します。

⚠️ ご注意

- ガスの状態によっては、フルオートとならない場合もございますが、故障ではありません。



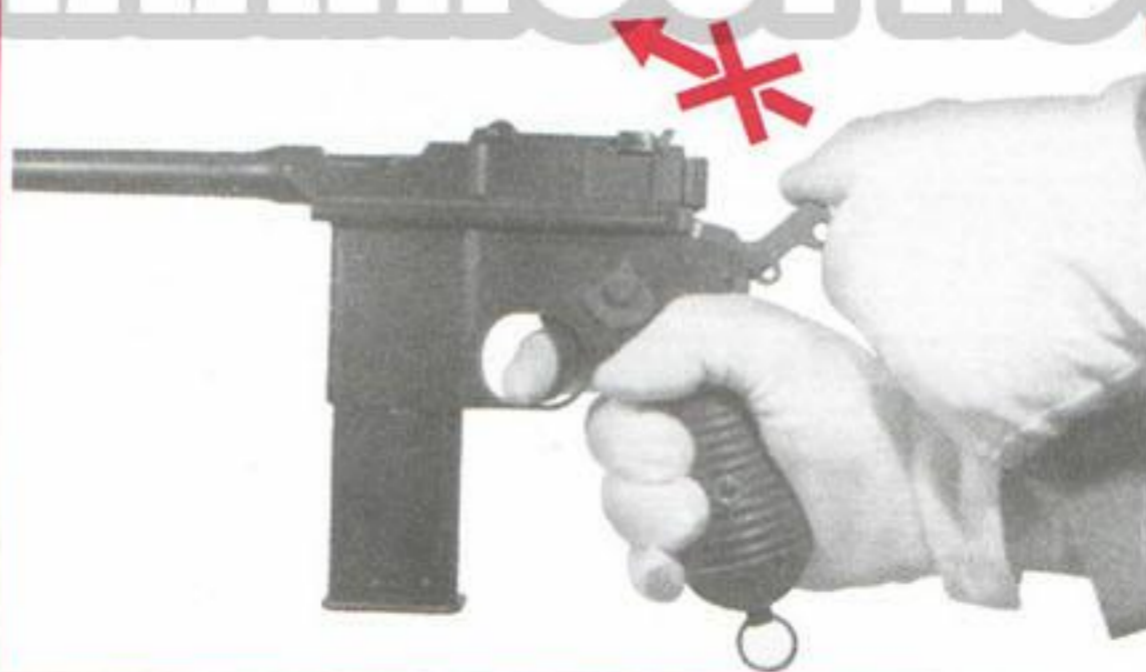
UNIVERSO SNIPER
AIRSOFT



ASIAAIRSOFT.COM

⚠️ 警告

- トリガーを引きながら、ハンマーを指で戻さないで下さい。ブローバック作動しますので危険です。



BB弾が詰まった場合

BB弾が詰まった場合はボルトを下げ、銃口から抜き棒でインナーバレル内に詰ったBB弾を押し出して下さい。一度使用したBB弾や割れていたり変形しているBB弾、又、粗悪なBB弾を使用しますと弾詰まりになりますので、使用しないで下さい。

⚠️ ご注意

- LD-2アジャストスクリューは、僅かに回すだけで効果が変わります。回し過ぎにご注意下さい。
- 銃を横向きに発射しますと、思わぬ方向にBB弾が飛びますのでおやめ下さい。
- LD-2アジャストスクリューを強くする方向に回しすぎると、弾つまりを起こします。その際は、LD-2アジャストスクリューを逆方向に回してください。
- LD-2アジャストスクリューを弱くする側に回す場合は、SCがはずれないように、ご注意ください。

■ LD-2の調整

● LD-2システムについて

BB弾に回転を与える事により飛距離を伸ばすシステムです。しかしながら、BB弾にはどうしても精度面でのばらつきが有る事、気温や風、ガスの状態によりBB弾の飛びが影響を受ける事などから、弾道が安定し難い事を御了承下さい。

矢印部分にあるLD-2アジャストスクリューを付属のレンチで回して調整します。少し回しただけで弾道が大きく変化しますので、調整する際は弾道を確認しながら付属のレンチで少しずつ慎重に回して下さい。

回転 弱

回転 強

Asia

UNIVERSO SNIPER
AIRSOFT

回転 強

強くする側にLD-2アジャストスクリューを回しますと、BB弾に回転が与えられ、飛距離が伸びるようになります。

回転 弱

弱くする側にLD-2アジャストスクリューを回しますと、BB弾に回転が掛からなくなります。いっぱいまで弱いほうに回すとLD-2の効果が無くなりBB弾は、放物線をえがいて飛びます。

ASI AIRSOFT

シリーズに標準装備された「スペシャルバレル」について

新しい発想の特許取得済新型バレルです。この「スペシャルバレル」の採用により弊社 シリーズは成立するものであり、LD-2システムと併用されることで従来製品に勝る性能を発揮し、6mmBB弾におけるパワーと命中精度の両立を可能としています。

LD-2システムとは…

(LD=ロングディスタンスの略)

命中精度と弾道低伸性の向上を目的とした弊社独自理論による画期的システムです。LD-2システムパッキンの突起により、インナーバレル内で発生するBB弾のバウンドによる弾道の乱れの除去を目的としています。

警告

■ 銃本体における安全状態の確認

必ずご確認ください。



射撃後はハンマーが発射体勢なのでマガジンを抜いて、チャンバーにBB弾が無い事を確認のうえ、トリガーをひいてハンマーを待機状態にして下さい。

マガジンを抜いても、チャンバー内に、BB弾が残っている場合があります。抜き棒で後ろから押し、銃口から出して下さい。

■ お手入れ方法

命中精度と快調な作動を維持するため、定期的なバレルのクリーニングと機関部への注油をおすすめいたします。

● バレルクリーニング

銃身内やチャンバーバッキンにオイルや汚れが付いていますと弾道が安定しません。ティッシュを適当な大きさに丸めてインナーバレルの銃口側から押し込み、抜き棒を使用して銃身後部まで通して下さい。突き当たりましたらボルトを引きながらさらに抜き棒を押し込み、汚れたティッシュを取り出して下さい。ティッシュが汚れなくなるまでこれを繰り返します。

● 注油

定期的に作動部に注油していただくと摩擦部品の寿命が長くなり、作動もより確実になります。作動部にプラスチックを変質させないオイルを吹いて下さい。

のスプレー

警告

誤った使用方法や分解、改造、社外パーツの使用等による故障、事故等については当社では一切の責任を負いません。

故障かな???

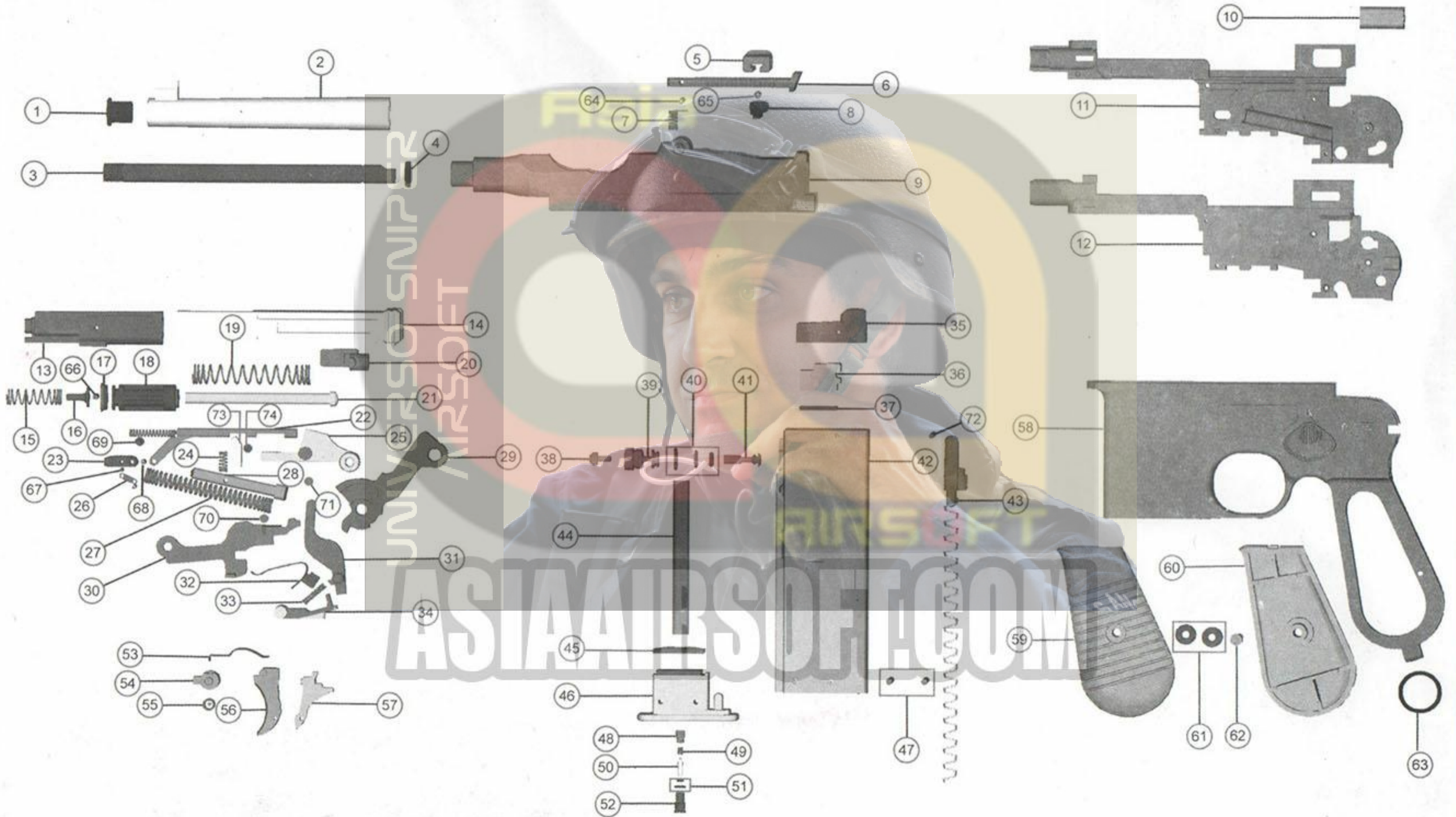
症状	原因	対処方法
作動しない	セフティが、掛かっている。	セフティの操作方法を参照の上、セフティを解除して下さい。
	マガジン内のガス圧が高くなりすぎている。	ガスの抜き方を参照のうえ、ガスを抜き、適温になるまで使用を中止して下さい。
	マガジンが定位置にセットされていない。	マガジンが抜けてこない位置までセットし直して下さい。
	ガスポンベの残量不足で十分なガスをマガジンに注入できていない。	新しいガスポンベを使用して下さい。
	気温が低すぎる為。	適温下で使用して下さい。
	マガジンの冷えによる、ガス圧の低下。	適温になるまで待つてから使用して下さい。
ブローバックするが、BB弾が発射されない。	BB弾が装填されていない。	BB弾の装填を参照のうえ、BB弾を装填して下さい。
	マガジンの上までBB弾があがって来ていない。	BB弾の装填を参照のうえ、BB弾を詰め直して下さい。
BB弾が発射されない。	チャンバー内にBB弾が詰まっている。	詰まっているBB弾を取り除いて下さい。
	LD-2アジャストスクリューの締めすぎ。	詰まっているBB弾を取り除き、LD-2アジャストスクリューを緩めて下さい。
ボルトの動きが遅い。	気温が低すぎる為。	適温下で使用して下さい。
	マガジンの冷えによる、ガス圧の低下。	適温になるまで待つてから使用して下さい。

お願い

製品に万全を期するために弊社では出荷前に作動テストを行っております。テストには、細心の注意を払って取り組んでおりますが、可動部には、どうしても微量のスリキズ等が付く場合がありますを御了承下さい。

分解図

銃のパワーを上げる改造を行うと、法律により罰せられることがあります。
メンテナンス程度以上の分解はおやめ下さい。



改良の為、一部予告なくパーツを変更する場合がありますので、ご了承下さい。